



広報

# まつざき

2023

9

No.712



帯広市子供親善訪問団との交流  
(8月8日)

開拓姉妹都市である帯広市から子供親善訪問団が来町し、松崎町の子どもたちと岩地海岸で海水浴やスイカ割りをして交流しました。



# 第46回花壇コンクール・第31回街角の花コンクール

## 花

壇コンクールは、花  
 いっぱい運動の推進  
 や住民の手によるふ  
 るさとづくりの推進、花壇  
 づくりを通しての地域づく  
 り、地域コミュニティの活  
 性化を目的に行っており、  
 今年で46回目となります。

審査は8月17日に行われ、  
 町長をはじめ、松崎町花の  
 会会長、グリーンアドバイ  
 ザー、県伊豆農業研究セン  
 ター研究員、賀茂農林事務  
 所地域振興課職員、有識者  
 の6人で審査を行いました。  
 審査員は、応募のあつた  
 10団体の花壇を1日かけて  
 回り、取組度、努力度、創  
 意工夫度、技術力度の4項  
 目を採点しました。  
 今年は厳しい暑さと日照  
 りが続きましたが、暑さを  
 しのいだ花は例年よりきれ  
 いに咲いており、各団体の  
 努力が現れていました。

今回上位に輝いた3組の  
 団体は、県主催の「ふじの  
 く」に花の都しずおか・花緑  
 コンクール」に推薦されま  
 す。

## 審査結果

### 【最優秀賞】

花の親睦会（小杉原）

### 【優秀賞】

松尾区（松尾）  
 桜田女性会（桜田）

### 【努力賞】

松崎町花の会（建久寺）  
 浅間会（雲見）  
 伏倉区（伏倉）  
 船田寿会（船田）  
 山口区 花の会（山口）



優秀賞 松尾区（松尾）



最優秀賞 花の親睦会（小杉原）



審査の様子



優秀賞 桜田女性会（桜田）

## 街

角の花コンクールは、  
 団体だけでなく、個  
 人や事業所の花壇、  
 プランターについても評価  
 する機会を設け、花いっぱ  
 い運動のさらなる推進を図  
 るために行っているもので  
 す。

## 審査結果

### 【最優秀賞】

馬場 幸美（船田）

### 【優秀賞】

松崎中学校（江奈）

### 【努力賞】

関美容室（南区）  
 黒田 福市（東区）



最優秀賞 馬場 幸美さん（船田）

### 【問合せ】

企画観光課（42）3964

# 松崎高校広報～西豆と共に～

## 双獅祭



6月9日と10日、双獅祭を開催しました。昨年度は家族と中学生限定の公開でしたが、本年度は制限のない形で一般公開を行いました。生徒会長の相馬史季さんは「生徒会長になってから初めての大規模な行事であり、運営に際してはたくさんの問題に直面したが、生徒会の仲間や全校生徒、先生方と協力して双獅祭を成功させることができた。仲間の大切さやありがたさを改めて感じた」と振り返っていました。

## 思春期講座（1年生）



7月18日、性的同意などについて学び、両性を尊重するコミュニケーション能力を養成することと、生命を尊重する態度を身に付けることを目的として、1年生を対象に思春期講座を開催しました。生徒たちは真剣な表情で講師の話の聞き「間違った決断をしたら命が救えなかったり、自分自身の未来が閉ざされてしまったりする」「高校生が聞かなければならない話だと思った」とのような感想を持ちました。

## サイバーセキュリティカレッジ（1・2年生）



7月19日、インターネットを悪用した犯罪への注意や、若者が果たす役割としてインターネット活用に必要な知識や技術を身に付けることを目的として、1・2年生を対象にサイバーセキュリティカレッジを開催しました。投稿写真から自宅を特定する実習に取り組んで「予想よりも速く住所を特定できて怖さを思い知った」「SNSの使い方を間違えたら危ないなと思った」などの感想が寄せられました。

## 球技大会



7月21日、球技大会を開催しました。サッカー、バレーボール、バドミントンの三種目で、クラス対抗の形でトーナメントを争いました。サッカーの責任者である藤井天汰郎さんは「学年が上がって初めてのスポーツ行事であったので、競技を通じてクラスの絆や他学年との交流が深まりました。年2回開催するので、今大会の反省点を冬季大会の大会運営に生かしていきたい」と、大会を振り返りました。

【問合せ】 松崎高校 (42)0131



# 姉妹都市・地区との交流

## 松崎から帯広へ

高橋智子松崎小学校校長を団長とした松崎小学校6年生ら15人が、7月31日から8月2日までの3日間の日程で4年ぶりに帯広市を訪問しました。

目的は、松崎町の偉人であり、帯広開拓に尽力した依田勉三翁の足跡や精神を学ぶとともに、帯広市の方々や子どもたちと直接交流することで、開拓姉妹都市としての絆を深めるものです。



▲とがち帯広空港での記念写真

一行は、百年記念館での開拓にまつわる歴史や当時の生活の様子についての学習、勉三翁の銅像見学やお墓参りを通して、勉三翁の不撓不屈の精神や帯広の大地に残した偉大な功績に触れることができました。



▲百年記念館見学

また、帯広市役所への表敬訪問や松崎の商店街と姉妹商店街である電信通り商店街への訪問、ミニバレーやアイススケートといったレクリエーション、バーベキューや帯広のソウルフードでの夕食会などを通して、

帯広市の方々や子どもたちとの交流を深めるとともに、ジャガイモ掘りや十勝産の牛乳を使ったアイスクリーム作り、十勝産の小麦粉を使ったピザ作りなどの帯広ならではの体験をし、有意義な3日間を過ごすことができました。



▲ミニバレー交流



▲アイスクリーム作り体験

## 帯広から松崎へ

帯広市子供親善訪問団の小学生ら12人が、8月7日から9日までの3日間の日程で松崎町を訪れました。初日は、伊豆の長八美術館で光る泥団子のストラップ作りを体験した後、帯広市を訪問した松崎の子どもたちとの夕食や花火を楽しみました。



▲夕食後の記念写真

2日目の午前、役場を表敬訪問した後、依田勉三翁ゆかりの三余塾資料館と旧依田邸を訪れ、勉三翁のお墓もお参りしました。午後は、松崎の子どもたちとの海水浴やスイカ割りです。

豆の海を満喫し、夜は、住民団体によるバーベキューで海の幸を堪能しながら交流を深めました。最終日は、重文岩科学学校などを見学し、松崎の歴史、文化、自然を全身で感じる充実した3日間となりました。



▲岩地海岸での海水浴



▲交流バーベキュー

## 松崎から安曇へ

森本秀樹松崎中学校長を団長とした松崎中学校2年生ら27人が、8月20日から22日までの3日間の日程で松本市安曇地区を訪問しました。

目的は、安曇地区の豊かな自然に触れるとともに、安曇中学校と大野川中学校との交流を通じて地区交流の絆を深めるものです。

一行は松本市到着後、国宝指定されている松本城の堅牢な大天守や優雅な月見櫓などを見学し、松本市の歴史文化について学びました。



▲松本城での記念写真

2日目は、上高地の河童橋周辺を散策し、海と山を周囲に臨む松崎とは異なり、

険峻な山々が連なる北アルプスの雄大な自然を満喫しました。

午後からは、安曇地区の中学生とふらばーるバレエで汗を流しました。安曇地区の中学生の減少により、今年も、レクリエーションを通じての交流でお互いの絆を深め合っていました。

夕食後は、日本でも有数の観測スポットである乗鞍高原の天体について学びました。



▲上高地散策



▲ふらばーるバレエ交流

最終日は、奈川渡ダムと安曇発電所を見学し、大自然の力を最大限に利用した科学技術のスケールの大きさを肌で感じながら、3日間の充実した思いを胸に松崎への帰路に就きました。



▲奈川渡ダム見学

## 富士宮市との交流

松崎町と富士宮市は、令和4年11月に「ヒメの里交流都市」を締結しました。今年も、富士宮市で7月に開催された富士山お山開きに参加するなど、両市町のさらなる交流・連携に努めているところです。

また、今年の11月には、松崎町商工会が富士宮市への訪問交流を実施する予定です。募集については、後日お知らせしますので、皆さまのご参加をお待ちしています。



▲富士山お山開き

## 長泉町との交流

松崎町と長泉町は、平成25年4月から、災害時ににおける相互応援協定を締結しました。この協定を契機として、7月22日に開催されたオハナ・マルシェでは、長泉町からもブーシエの出店があり、あしたか牛カレーやブルーベリージャムなどの長泉ブランド認定品を販売していました。今後は、防災以外の側面でも、両町間で連携を図っていきます。



▲第1回オハナ・マルシェでの出店

### 【問合せ】

教育委員会(42)3971

### 【問合せ】

企画観光課(42)3964





## ナスの肉詰め

—ここがポイント—

☆夏野菜を使った季節のレシピ

(1食あたり)

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量
165kcal	11.1g	8.8g	14.3g	1.1g

### — 材料 (4人前) —

ナス……………4本  
 鶏ひき肉 ……200g  
 タマネギ ……1/2個  
 ブッキーニ ……1/4本  
 ニンジン ……1/4本  
 ショウガ……………小さじ1  
 塩 ……小さじ1/2  
 米粉……………大さじ2

A { 酢……………大さじ4  
 しょうゆ……………大さじ2  
 ごま油……………小さじ2

### — 作り方 —

- ①ナスは縦半分に切り、ふちを1cm程度残して深さ1cmほどくり抜く。くり抜いた果肉とタマネギはみじん切りにする。ブッキーニ、ニンジンは1.5cm程度の輪切り。
- ②ナスはビニール袋に入れ米粉を加え振ってまぶす。
- ③ひき肉と①の果肉、タマネギ、すりおろしたショウガ、塩をよく混ぜて肉だねを作り、②のナスに詰める。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、ブッキーニ、ニンジン、肉だねは下にして中火で3分ほど焼く。上下を返し調味料Aを加え、フタをして弱火で5分ほど蒸し焼きにする。

【問合せ】 健康福祉課 (42)3966

## 年金生活者

### 支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乘せして支給されるものです。

#### 対象者

老齢・障害・遺族基礎年金を受給している方で、令和5年度において所得額などが次の支給要件を全て満たしている方が対象になります。

#### ▼老齢基礎年金受給者

- ・65歳以上
- ・世帯員全員が住民税非課税

・前年の公的年金などの収入額とその他の所得額との合計額が87万8900円以下

#### ▼障害基礎年金受給者または遺族基礎年金受給者

- ・前年の所得が472万1000円以下

#### 請求方法

#### ▼新たに対象となる方

令和5年9月頃から順次、日本年金機構から年金生活者支援給付金請求書(はがき型)が送付される予定です。必要事項を明記の上、日本年金機構へ提出してください。

#### ▼年金を受給し始める方

年金の請求手続きと併せて、年金事務所または健康福祉課で請求手続きをしてください。

#### ▼詐欺にご注意ください!

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めるとはありません。

#### 【問合せ】

給付金専用ダイヤル  
 057(005)4092  
 健康福祉課(42)3966

# 姉妹都市通信

富士宮市から

松崎町の皆さんへ

松崎町と富士宮市は、雲見浅間神社の祭神「イワナガヒメ」と富士山本宮浅間大社の祭神「コノハナサクヤヒメ」が姉妹とされる物語を縁として民間レベルで交流が行われ

山お山開きに、深澤町長様をはじめ関係者の皆さまをご招待させていただきました。

お祝いできましたことは、

「ヒメの里交流都市」として歩みはじめた両市町にとりまして、記念すべき一日となりました。

今後も、ヒメの里交流都市提携を契機に産業、観光、文化など幅広い分野での交流を進めてまいりたいと考えております。

富士宮市には、ニジマスや地酒など広大な自然と豊富な湧水に育まれた特産品も多数ございますので松崎町の皆さまの訪問をお待ちしております。



▲英国大使館・富士根北中学校との交流

## 2030松崎プロジェクト

松崎町長 深澤 準弥

## 町長コラム 第21回

2014年5月の地方創生会議の中で「2040年までに全国の市町村の半分が消滅する可能性がある」という「増田レポート」が発表されてから9年が過ぎました。現在の松崎町はどうでしょうか？人口減少、少子高齢化が想像していたよりも早く進み、問題解決に苦慮しているところです。地方創生に必要なのは、住民が「自立」し、「多様性」を許し、民主主義を尊重し、自ら参加し「きょうどう」するといふ覚悟を持って、自治体任せではなく、目の前の課題にみんなで取り組んでいくことであると言われております。

そこで、松崎町では、2020年から静岡大学、松崎町観光協会、伊豆半島ジオガイド協会と四者協定のもとに発足した「2030松崎プロジェクト」を実践し、「2030松崎ゴールズ」に基づいたチームでの活動を行っています。これからのまちづくりは、誰かがやるのではなく、誰もがやることによって、持続可能な地域づくりが進められることが求められています。松崎町を未来へ持続するために、このプロジェクトが、これまで継続してきた他の活動ともつながり、広がることを期待しております。

## ～ まちのできごと ～

### 松崎海岸清掃ボランティア



7月21日から8月20日まで、松崎中学生および高校生のボランティア計28人が、美しい環境づくりのために松崎海岸の清掃活動を行いました。

悪天候の日を除き、毎朝6時から松崎海岸に集まり、草を抜いたり、砂を熊手で掘り起こしながらごみを回収するなど、きれいな海岸を保つために汗を流しました。

### 第1回オハナ・マルシェ

7月22日、松崎海岸で第1回オハナ・マルシェが開催されました。松崎町では初めての開催となり、かき氷や雑貨など計65のブースが出店されました。

また、7つの団体がステージ上で歌などのパフォーマンスを披露し、訪れた観光客の方々も足を止めて見たり、一緒に盛り上がっていました。



### OMAEZAKIサマースクール



8月1日、御前崎市のNPO法人Earth Communicationによる御前崎港開港50周年記念事業「OMAEZAKIサマースクール」の一環として、御前崎市の子どもたち11人が帆船みらいへに乗船して来町しました。

子どもたちは、町内の観光施設や岩地海岸に行ったり、キャンプをしたりして松崎町を観光しました。

### まつざき寺子屋

8月1日から10日まで、まつざき寺子屋が開校されました。これは、中高生や大学生、地域のボランティアの方々が小学生の学習を支援する取り組みで、参加した小学生は、夏休みの宿題などでわからないところについて丁寧に教えてもらっていました。

また、寺子屋の後にはボッチャ体験も行い、楽しい時間を過ごしていました。





# My Town Topics

## 図書館リサイクルフェア



8月5日から24日まで、松崎町立図書館でリサイクルフェアが開催されました。

このフェアは毎年2回行われており、今回も、館内キッズルームに置かれている過去の雑誌や絵本、文学などの図書を1人1回・5冊まで持ち帰ることができたため、初日から多くの方が立ち寄り、読みたい本をそれぞれ持ち帰っていました。

## ‘まつぎき’であそぼ!! 2023夏

8月11日から16日まで、‘まつぎき’であそぼ!! 2023夏が開催されました。このイベントでは、光る泥団子教室やまゆ玉人形教室などが長八美術館や重文岩科学学校で行われました。

光る泥団子教室に参加したご家族は、講師の説明を受けながら、フィルムケースやビンで漆喰を磨くなどして、光る泥団子を楽しく作っていました。



## 松崎地区夏祭り



8月16日、松崎地区で夏祭りが開催されました。台風8号の影響に伴い、盆踊りが16日のみの実施となりましたが、とうろう流しや花火大会など他のイベントは予定どおり実施されました。

中瀬邸前で行われたとうろう流しでは、約200個のとうろうが流され、幻想的な風景を見ようと、多くの方が訪れていました。

## 雲見地区花火大会

8月17日、雲見地区で花火大会が行われました。台風の影響により当初予定していた15日から17日に延期となりましたが、多くの観光客が訪れていました。

大きな花火が打ち上げられると、観光客から「きれい」「すごい」「近くて迫力がある」などと歓声が上がリ、近くで見ることができる花火を楽しんでいました。



ストップ！

悪質商法被害

あなたも賢い消費者に

「遠隔操作アプリを悪用する手口に注意！」

近年、副業や儲け話、マルチ取引などの事案では、言葉巧みに、消費者のスマホ画面を共有させるアプリをダウンロードさせる手口が見られます。

このような手口では、悪質業者が消費者の見ているままの状況を事業者においても確認できているため、画面上の操作につき具体的な詳細な指示を行うことが可能となります。このため、あなたも消費者としてこのような手口では、悪質業者が消費者の見ているままの状況を事業者においても確認できているため、画面上の操作につき具体的な詳細な指示を行うことが可能となります。このため、あなたも消費者として



©Shigeki Yamada

（文と絵）司法書士 山田茂樹  
【問合せ】

企画観光課（42）3964

町の人口と世帯

（令和5年7月31日現在）  
（ ）内は前月比

総人口	5,900人	(+10人)
男	2,803人	(+11人)
女	3,097人	(-1人)
世帯数	2,892戸	(+12戸)
転入	21人	転出 4人
出生	0人	死亡 7人

（7月届出分）  
戸籍だより

おくりやみ申し上げます（死亡）

地区	氏名	年齢	届出人
江奈2	小鹿はな江	95	藤井傳次
大澤	山本 和作	91	山本美恵
明伏	鈴木 きよ	100	鈴木公康
道部	齊藤キヨ子	81	山本直美
中村	中村あい子	94	中村由紀男

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。



松崎文芸

俳句

母をあなたと呼んで二人のかき氷  
魚網干す松崎しのぶ残暑かな  
杖なしで歩いてみたし夏の夕  
朝顔の咲き残る家裏通り  
秋暑し鹿の匂ひのみかん山  
あきらめし孫と川海老獲りにけり  
仏閣まで風通しおる爽気かな  
夕暮のみんな寂し秋暑し  
時間差の視覚聴遠花火  
髪縛り残暑に向う一日かな  
風鈴のきげんよろしき夕仕度

深澤 順子  
渋谷みどり  
細矢 金治  
松田美智子  
夏目 和子  
山本 一詞  
吉岡うた子  
土屋規矩子  
鈴木 基  
清水 高子  
齊藤みつ子

町の人事

【退職】 8月15日付け  
産業建設課 産業係  
萩原 利弥

【問合せ】

総務課（42）3963

町の交通事故

令和5年7月発生分

（ ）内は前年同月比

人身事故	2件	(+1)
物損事故	5件	(-8)
死者	0人	(±0)
傷者	2人	(+1)